

私が思うくらしと市政

アンケート調査から—その2

半数以上の人に「近所のでまゑ」という意識がみられます。それも若干ですが男性よりも女性のほうに、また40代、30代、50代の順に多く答えています。逆に「気を使わないほう—ウ、エ」は、若い人、お年寄りに強い傾向です。

問12 「私たちの住む新津市をもっとよくするには、住民自身も市政について意見をのべたり、まちづくりに参加すべきだ」という意見がありますが、あなたはこのことについてどのように思いますか。

ア. そのとおりだと思う……83.7%
イ. そうとは思わない……6.3%
ウ. わからない……8.2%
不 明……1.7%

8割以上の人が「参加すべきだ」と考えています。性別からみると男の人87.7%、女の人79.9%で、年代別とともにあまり差はありません。ただ、居住年数6～10年の人に高い意識が目立ちました。逆に「そうとは思わない」は、ほんのわずかずつですが、年代が高くなるにつれ、その傾向がみられます。

「そのとおりだと思う」人に伺いました。

S・Q あなたご自身なら……。

ア. 積極的に参加する……12.3%
イ. 機会があれば参加する……58.9%
ウ. 求められれば参加する……26.6%
エ. その他……2.0%
不明……0.2%

約6割がたの人が「機会があれば…」と意志表示しています。でも、「積極的

裏面へ

ア. 顔もよく知らない……1.1%
イ. 道で会えばあいさつする程度……29.1%

ウ. 留守のときお互いに頼み合う……21.0%

エ. 親しく訪問し合う……25.3%

オ. 物を贈ったり贈られたりする……19.1%

カ. その他……1.5%

キ. わからない……0.3%
不明……2.6%

ウ. エ. オ. に65.4%と、近所つき合いの良い市民性がみられます。この傾向は、市街地を除く各地域に目立ち、また年代も高くなるにつれ強くでています。

また、「訪問し合う」「物を贈ったり…」には、5人以上の家族と昔から住んでいる人たちに多く、「留守のとき…頼み合う」は、小人数家族と比較的新しく市民となった人に、その特徴がみられます。

なお、その他の欄には、△お互いに首をつつ込みすぎないよう配慮している△近所づきあいは良い△その時の都合によって違う——などがありました。

問11 よく「近所のでまゑ」という言葉が使われます。あなた自身「近所のでまゑ」に気を使われるほうですか。

ア. かなり気を使うほう……10.6%
イ. 少し気を使うほう……44.9%
ウ. あまり気は使わないほう……35.3%
エ. 全然気を使わないほう……6.5%
オ. わからない……0.2%
不明……2.5%

に水道を設け収集後は作業員に放水してもらう △美観をそこなわない程度のボックスを設置する △ゴミの持ち出し日を厳守させる——などがありました。

問9 「使い捨て時代」などといって再利用できるものまでゴミとして捨てられることがあります。お宅ならこのようなものをどのように処理しますか。

ア. 廃品回収業者のほうへ出す……24.1%

イ. 地域子ども会とかの回収があればそちらのほうへ出す……43.7%

ウ. 面倒だからゴミとして出す……12.9%

エ. どちらともいえない……12.4%

オ. その他……3.9%

カ. わからない……0.6%

不明……2.4%

イの「地域子ども会へ…」は40代の人にも多く20代の少ないのが目立ちます。

また、居住年数が多いほどその傾向があり、それも農村地域に多く市街地区が極端に少なくなっています。「面倒だから」「どちらともいえない」は、市街地の人と20代の人に多く見られます。

「その他」の欄には…△使えるものは再利用する △品物によって考える △知人などに再利用してもらう △新品と引換えに業者から持ち帰ってもらう △燃やしてしまう △保存しておく——などがありました。

問10 お宅では、隣りの人とどの程度のおつきあいをしていますか。——次のうちから一つだけ選んでもらいました。

私が思うくらしと市政

アンケート調査から—その2

ゴミ処理の関心は、おおかたの人からうかがえます。ただ、「いつでもゴミを出しておくところ」が8.8%あり、男の人が35人もありました。

「その他」の欄には…△収集車がくるまでに出しておくところ △指定された期日のゴミを出すところ △収集日の朝にゴミを出すところ △ゴミを持っていってもらうための場所などがありました。

問8 ゴミステーションが、いつもきれいになっているようにするにはどうしたらよいと思いますか。

ア. ポリ袋とかの決められた容器に出してもらう……30.0%

イ. 収集後は地域で当番などを決めてきれいにする……32.1%

ウ. ゴミの持ち出し時間を徹底させる……25.2%

エ. 不法なゴミの持ち出しを地域などで監視する……5.0%

オ. その他……3.8%

カ. わからない……0.6%

不明……3.2%

イの「地域で当番などを…」は市街地周辺地域に多く、反対に農村部では一人ひとりからゴミの出し方を認識してもらう——といった傾向が強うかがえます。

なお「その他」の欄には…△野良犬や野良猫を退治する △前の晩には絶対出さない △市が監督する △収集規則をつくり徹底させる △月2回は掃除当番をおいて消毒もする △ゴミを出す人も収集業者もどちらも注意する △収集する人がきれいにする △ステーション

一昨年に引き続き、先ごろ実施したアンケート調査について、9月1日号(第353号)から各設問にみる意識の度合いを、おおまかにご紹介しています。今号は「アンケート調査から—その2」(問6から)です。

なお、この調査の項目や調査設計あるいは回答者のうちわけなどは、先号に載っています。また各設問は、紙面の関係で「質問要旨」としています。

「ゴミステーションが遠い」は荻川、新関地区に「収集回数が少ない」は阿賀満、金津地区に目立ちます。

なお、「その他」の欄の主なものは…
△収集後の取残しなど仕末が悪い
△収集場所が家の前にあるから △燃えないゴミの収集日が少ない △収集日が祭りと重なって収集車が来ないとき △決められた日以外に出す人がいる。
△市の指導も公徳心も不足 △冬場が困る△住民が決められたことを守らない
△大きいゴミの処理 △他の町内の人が通勤途中に捨てていく △犬や猫が荒らす△カやハエが集まる——などです。

問7 「ゴミステーション」をあなたは、どういうふうにお考えですか。

ア. 収集車がきたらゴミを出すところ……9.5%

イ. いつでもゴミを出しておくところ……8.8%

ウ. 決められた時間内にゴミを出しておくところ……74.7%

エ. その他……2.4%

オ. わからない……1.3%

不明……3.3%

問6 いまのゴミ収集・処理について、とくに困っていることはありますか。

ア. 困っている……25.7%

イ. 困っていない……68.8%

ウ. わからない……2.5%

不明……3.0%

7割かたの人が満足しているようですが、市街地とその周辺地域にそれが目立ちます。

「困っている」は25.7%の162人で、30代と5人以上の家族の人に多く、60代以上になると意識がうすくなっています。

「困っている」人に理由をたずねました。

S・Q どういう点が困っていますか。

ア. ゴミ収集の回数が少ない……33.0%

イ. 収集車が予定どおりこない……6.6%

ウ. ゴミステーションが遠すぎる……24.7%

エ. 収集時間が不便だ……5.5%

オ. その他……30.2%

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

ボリュームある肉料理専門店

すき焼 とんかつ 霜 岩

新津市本町3 TEL(2)4516

全国菓子大博覧会有功大賞受賞!!

平和塔最中・祝儀・仏式・お菓子



新津市本町一丁目バスビル前 TEL(2)0462



シングル盤600円

新津恋しや

新津松坂人り

早坂光枝

好評発売中!!

おけさ橋 佐渡おけさ

ミュージックショップ

フジヤ

新津市本町2(駅前) ☎(4)0201(代表)